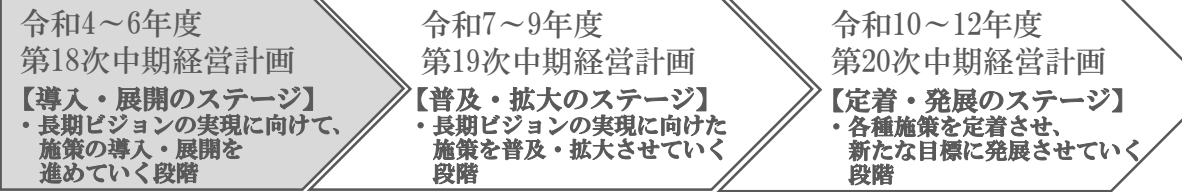


第18次中期経営計画 概念図

経営理念 「一人は万人のために、万人は一人のために」という協同組合精神の基本理念に基づき、信用事業を通じて、新潟県農業の振興および農家経済の安定・向上を図るとともに、広く地域社会の発展に貢献します。



2030年に向けて

到達目標 「農業、地域、JAと共に未来を創る」

長期ビジョン
「Moving toward 2030 未来への変革」
～変革に向けた、3つの挑戦～

- 農業・地域社会を豊かにする、コンサルティング・サービス
- 環境・社会課題に適応する、ESG経営
- 挑戦・成長し続ける、組織・人材マネジメント

SDGs宣言
「JAバンク新潟県信連は、国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」の理念に賛同し、持続可能な新潟県の農業・地域社会の発展、地球環境の保全および社会課題の解決に向け、JAとともに、事業活動を通じて貢献してまいります。」

第18次中期経営計画 経営方針

当会が、将来にわたり、JAと一体となって、地域農業・経済の持続的発展および環境問題を含む社会課題の解決に貢献していくため、JAバンク新潟の県域本部として、JAへの安定した利益還元と充実した機能還元を実施するとともに、農業専門金融機関・地域金融機関として、金融仲介機能をはじめとした役割を果たすべく、挑戦・成長し続けていきます。

基本方針1 地域農業・経済への貢献

重点実践事項

- ・県域本部機能の発揮による農業の成長支援
- ・金融仲介機能を通じた農業振興・地域活性化

SDGs宣言 関連項目
1(1)コンサルティング・サービスの充実

SDGs宣言 関連項目
2(1)金融インフラ・サービスの充実

SDGs宣言 関連項目
3(1)ESG金融の実践

基本方針2 JA事業変革の一体的実践

重点実践事項

- ・ライフプランサポートの実践
- ・収益力の強化
- ・徹底的な業務効率化による人材創出
- ・事業運営態勢強化
- ・健全性確保・内部管理態勢構築

SDGs宣言 関連項目
3(2)環境配慮型経営の実践

SDGs宣言 関連項目
3(3)ダイバーシティ経営の実践

基本方針3 持続可能な経営基盤の確立・強化

重点実践事項

- ・有価証券運用の拡充
- ・経営管理機能の高度化
- ・強靱な組織への変革

JAバンク新潟中期戦略
“農業・地域・暮らしに貢献し、組合員・利用者を支え続けるJAバンク”の実現

経営数値目標

(1) 農業専門金融機関としての金融仲介機能の発揮 ①農業融資新規実行額 ②農業融資残高
(2) 地域金融機関としての金融仲介機能の発揮
①食農関連企業の取引先数 ②食農関連企業への融資新規実行額 ③食農関連企業への融資残高
(3) 安定的な利益還元 ①経常利益 毎年度35億円以上 ※(1)(2)の具体的な目標値については、毎年度事業計画で設定する